

【グランハマー 第8弾】

日本の伝統を未来へ“つなぐ”、地下1階『海女城』を公開

— 2,000年以上続く日本ならではの海女文化の魅力を東京で発信 —

株式会社浜倉的商店製作所（本社・東京都中央区、代表取締役 浜倉好宣、以下「当社」）は、新橋エリアにて開業する新たなフードエンターテインメントレジャー施設『グランハマー』全9フロア（地下1階～8階/屋上）の内、地下1階にて『海女城（あまじょう）』のオープンが決定しましたのでお知らせいたします。なお、本エリアオープンにあたっては、海女漁が盛んな地域のご協力のもと、運営を行ってまいります。



当社はこれまで、昔ながらの横丁文化を通じた人と人、人と文化、そして昔と次代へのつながりを大切に、老若男女問わず自然と集まりたくなる場所を作りたいという想いから、私たちの一番身近なレジャーである食体験と古き良き日本文化の継承を掛け合わせた恵比寿横丁や渋谷横丁、そしてエンターテインメントと掛け合わせた新宿カブキhallを企画・開発から運営まで自社で行なってまいりました。これらの施設は、開業以降「おとなのたまり場」として多くの方に愛されています。

2024年11月にオープンを予定している、当社史上最大規模のフードエンターテインメントレジャービル『グランハマー』では皆様に楽しんでいただけるよう5つのエリアコンセプト（①横丁、②エンターテインメント、③おもてなし、④レジャー&リラクゼーション、⑤日本文化）に基づいて構成されており、「食べる・観る・遊ぶ・癒す」といったさまざまな楽しみ方ができる空間となっています。本リリースでは、5つのエリアコンセプトの“日本文化”エリアのうち地下1階『海女城』を公開いたします。

本エリアは、当社が大切にしている「日本ならではの文化を発信する」、そして「地方と都市部をつなげる」という想いを具現化する場です。ここでは、約2,000年の歴史を持つ素潜りによるアワビやサザエの希少な漁法「海女漁」を都市部で身近に感じられる機会を提供します。また、代々受け継がれてきた風習や信仰を含む「海女文化」を学べる場の提供も検討しています。そして今後は、海女に出逢えるまちとして知られる「鳥羽」をはじめとするさまざまな地域と連携し、その地域の想いや海女文化の魅力をより深く体感していただける取り組みを展開予定です。

なお、本エリアの構想にあたっては当社代表の浜倉が鳥羽に赴き「海女漁」の歴史に触れ魚介類を試食する中で、その貴重な文化・伝統・食の魅力をより多くの方に知っていただきたいと強く感じたことがきっかけとなっております。『海女城』を通じて、産地と都市部をつなぎ多くの方にその魅力に触れて頂くことで、産地に実際に訪れてみたいと思わせる機会の提供を持続的に行ってまいります。

焼きと鍋フェスタ！『海女城』

地下1階の『海女城（あまじょう）』には約20トンの水量を誇る水槽が中央に設置されており、魚介類を焼きや鍋で楽しめる空間となっています。伊勢海老やアワビなど、さまざまな魚介類をお好みで味わえます。

またこの水槽では、海女さんに目の前で漁獲を実演いただく機会を今後予定しています。日本の伝統的な漁法であり文化遺産にも登録されている稀少漁法「海女漁」の実演を通じて、過酷な条件下で行われる漁業の大変さや、技術の奥深さを目の当たりにすることができ、より身近に海女文化を感じることができる機会を提供していきます。又、本取り組みを通じて産地と都市部の“つながり”を創り、産地への興味を持ってもらうこと、そして国内外のお客様に対して「海女さん」という日本ならではの文化の正しい理解を促進することにも力をいれていく予定です。



一般社団法人 鳥羽市観光協会 コメント

海女文化は、自然と共生しながら受け継がれてきた日本の大切な文化遺産です。私たちは、この文化が正しく伝えられ、国内外のお客様にその価値を理解していただくことを強く願っています。

また、鳥羽の豊かな海で育まれる海の恵みや、地域が誇る自然の美しさもぜひ知っていただきたいと考えています。海女城での体験が、海女文化や鳥羽の魅力を感じるきっかけとなり、実際に鳥羽の地を訪れ、地域の人々や自然とのつながりを深めていただければ幸いです。

本取り組みが、私たち鳥羽地域への訪問を促進し、さらに訪日外国人観光客を含めた多くの方々に「鳥羽の魅力」と「海女文化と豊かな海」を直接感じてもらえることを期待しています。

一般社団法人 鳥羽市観光協会について

一般社団法人 鳥羽市観光協会では、行政や商工会議所、旅館組合、観光施設連合会等と密接に連携し、観光の発展・振興のみならず、漁業等の一次産業を中心とした地域活性化に繋がる事業を積極的に展開しています。近年では、漁業と観光の連携促進事業やふるさと納税の業務を受託する等、様々な切り口を観光と結びつけることによって、新たな魅力ある観光地づくりを推進しています。また、インバウンド協議会への参画も積極的に行い、外国人旅行者の受け入れに対する対策にも取り組んでいます。

【一般社団法人 鳥羽市観光協会：概要】

名称 : 一般社団法人 鳥羽市観光協会
本社所在地 : 〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町1-7
営業時間 : 月～金 8:30～17:00 (土・日・祝日・年末年始のぞく)
TEL : 0599-25-3019 MAIL : info@toba.gr.jp
URL : <https://www.toba.gr.jp/>

フードエンターテインメントレジャービル『グランハマー』 オープニング社員を募集！

本施設では、11月下旬より共にフードエンターテインメントレジャービル『グランハマー』を盛り上げていくことができるスタッフを募集しています。飲食事業だけにとどまらないエンターテインメント盛り沢山のテーマパークを、どのように仕掛けていくかはあなた次第。自らが主人公となって、日本で一番熱い食の「縦”横丁”」を手掛けていきたい方は、是非ご応募ください。

- ・ 募集職種 : 『グランハマー』 オープニング社員
(店長、料理長、ホールスタッフ、キッチンスタッフ、バースタッフ、ソムリエ、コンシェルジュ、レセプション、ホスピタリティスタッフ、グランピングスタッフ、クレーンゲームスタッフ等)
- ・ 仕事内容 : オープニングスタッフとしてお店を盛り上げていただきます。
オープンまでは、新宿カブキhall、渋谷横丁、等で研修となります。
- ・ 応募資格 : ・ 飲食店での勤務経験のある方
・ 東京の新しい飲食シーン・名所の立ち上げに参加したい方
・ これまでの経験を活かしスキルアップしたいという方
- ・ エントリー : <https://www.hamakura-style.com/recruit/opening/pitinn/>

『グランハマー』について



浜倉的商店製作所が企画・開発、そして運営を行う約2,500坪のフードエンターテインメントレジャービル『グランハマー』。全9フロア（地下1階～8階/屋上）、日本文化やエンターテインメントなどが体験できる計5つのエリアコンセプトから構成されており、当社初の「縦”横丁”」として2024年11月下旬に開業予定。

【グランハマー：施設概要】

- ・ 施設名：グランハマー
- ・ 住所：〒105-0004 東京都港区新橋2丁目8-5（SL広場前）
- ・ 開業予定時期：11月下旬
- ・ 施設面積：建物延床面積2,437坪/店舗有効面積1,620坪
- ・ 内装/外装デザイン：GLAMOROUS co.,ltd. 森田恭通
- ・ ティザーサイト： <https://grandhammer.jp/>
- ・ 公式Instagram： https://www.instagram.com/grandhammer_official/
- ・ 公式TikTok： https://www.tiktok.com/@grandhammer_official

【グランハマー：フロア情報】

- ・ 8階/屋上 : 『レインボースター』 / 茶菓とSAKE 『TATAMI』
- ・ 7階 : 『O2プラージュ』
- ・ 6階 : 『HAMACOM (ハマコム)』 / 『蜜柑』 / 『紅艶 (べにつや)』
- ・ 5階 : 『HAMACLUB (ハマクラブ)』
- ・ 4階 : 『グランカフェラウンジ』
- ・ 3階 : 『座・グラン東京』
- ・ 2階 : 『シンバシyokocho 亜細亜 ~ASIA~』
- ・ 1階 : 『シンバシyokocho 武将 ~BUSHO~』
- ・ 地下1階 : 『海女城 (あまじょう)』

浜倉的商店製作所について

「人と人、人と文化、そして古き良き文化を次代へつなげていきたい」という思いから、恵比寿横丁をはじめとした新しいコミュニティの“場”をプロデュースから運営までを自社で行うフードエンターテインメント創造集団。私たちにとって一番身近なエンターテインメントである“食”を通じて、コミュニティ活性化や地方活性化、文化継承、そしてさまざまな人材が輝ける“場”を届けてまいります。

【浜倉的商店製作所：会社概要】

社名 : 株式会社 浜倉的商店製作所
本社所在地 : 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-3-10 銀座中央ビル 3F
設立 : 2008年1月
代表 : 浜倉好宣
事業内容 : 飲食レジャー施設の企画・開発、運営及び実行、並びに飲食店の商品開発、
店舗に纏わる商品・家具等の製作並びに販売
URL : <https://www.hamakura-style.com/>